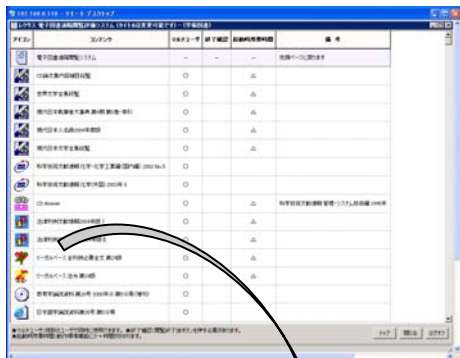


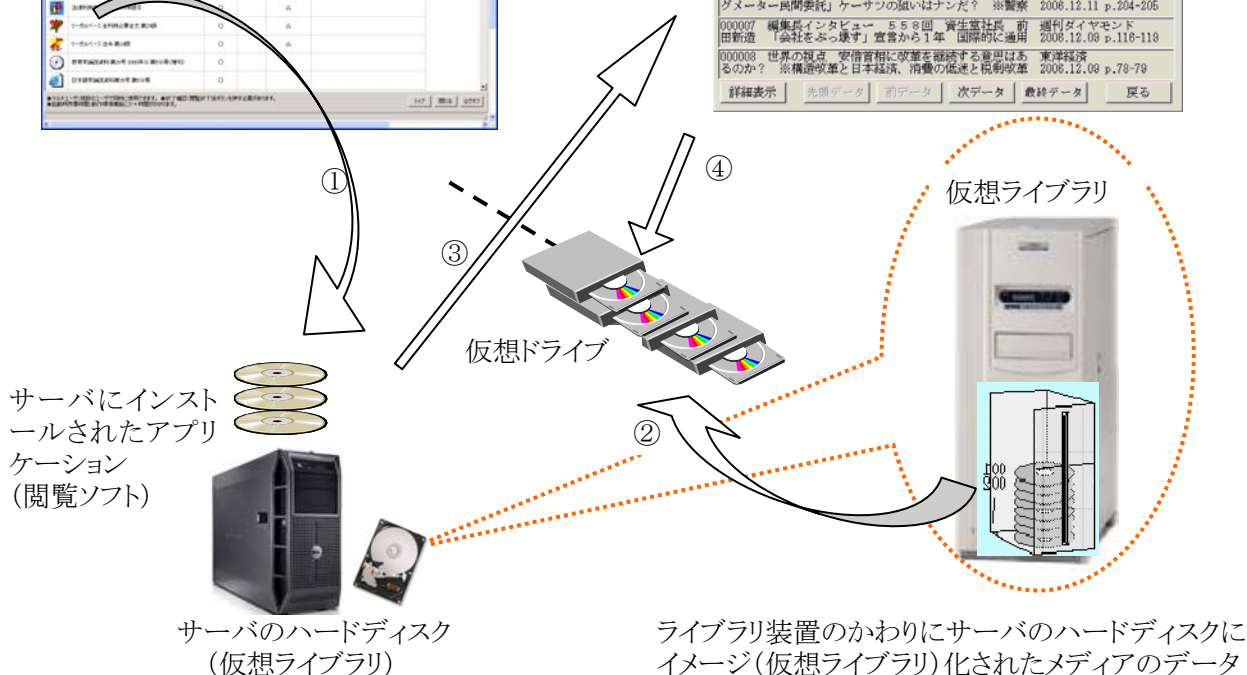
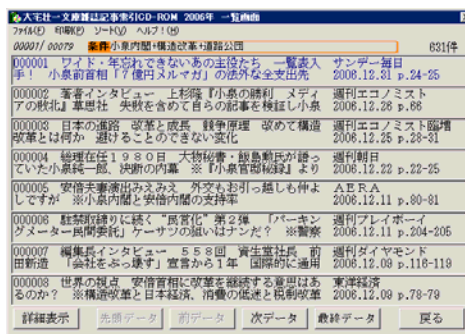
□ シンククライアント方式 CD/DVD サーバの動作とチェンジャの代替機能 (仮想ライブラリ) について

サーバ(シンサーバ)上に仮想化クライアント環境(アプリケーション毎の実行環境)が動的かつ多重に生成され、ターミナルサービスによりクライアントから透過的に操作できます。

(メニュー)



(アプリケーション)



- ① メニューをクリックすることにより、該当アプリケーションの起動準備と実行環境構築が始まる。
- ② 閲覧メディアを仮想ドライブにマウントする。
- ③ 閲覧ソフトを起動する。
- ④ 閲覧ソフトが仮想ドライブをアクセスする。
- ⑤ 閲覧終了で仮想ドライブを解放(切り離し)する。

【チェンジャの代替機能(仮想ライブラリ)について】

1. ネットワークドライブ、仮想ドライブの両方が使えるのでアプリケーションとの適合性は同等、もしくはそれ以上。操作性は同じ。費用も 1/2 以下。
2. 性能は圧倒的に高速(全てキャッシュされる)。
3. メディアは別途保管する(メディアを常に装着しておくことが必要な場合はタワーを使用する)。
4. インストールはサーバ 1 台だけなのでライセンスの同意が得やすい。